

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	未来コンサルタント	事業所番号	3411502523
住 所	広島県福山市三之丸町8番17号Kビル5F	管理者名	中島 尚子
電話番号	084-983-0099	対象年度	令和3年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 三次市君田町</p> <p>実施日程 繁忙期</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>農業福祉連携により、農作業（こめ等の栽培）を生産活動とする。</p> <p>利用者数 等 今年度は 3人</p>	<p><活動の様子></p>   
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>農業従事者減少の労働力補填。農業のアピール。『君田みらいプロジェクト』ブランド米作りへの挑戦</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>農作業を学べる。障がいに対する理解。農事法人等への就職。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>労働力として地域に貢献。障がいに対する理解が深まる。</p> <p>得られた成果</p> <p>環境（社会）に優しいこめ作りの実現とアピールができた。</p> <p>課題点 公的機関等による米の買取ができれば</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>過疎化する農業地域の活性化に寄与できた。農業従事者の減少から、労働力の減少へ繋がり、外国人労働力等に頼っていたが、農業福祉連携により、障がいを持っている方の労働力を借りることができた。</p> <p>「環境に優しいこめ作り」をモットーにこめ作りを進めている中で、環境=社会や地域に優しいこめ作りを行うことができた。また、地域住民や子供たちとも触れ合う機会も創出でき、農業の魅力を地域や次世代の子供たちにアピールすることもできた。「環境に優しい米づくり」を継続していくためにも、農福連携は、なくてはならない存在であることを実感できた。「ノウフク」ブランドを地域の方々に、より理解を頂き、「ノウフク」ブランド商品の購買にご協力頂ければ、更なる農業福祉連携強化に繋がると確信している。</p>			
連携先企業名	株式会社 アグリ君田	担当者名	代表取締役 向田 正彦

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	未来コンサルタント
住所	広島県福山市三之丸町8番17号Kt 15F
電話番号	084-983-0099

事業所番号	3411502523
管理者名	中島 尚子
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		20 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(Ⅲ) 多様な働き方 (※)		35 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）		9

(Ⅳ) 支援力向上 (※)		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		10

(※) 任意の5項目を選択すること

(注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点	20点			25点		40点		20
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
140	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること

(注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	19,955	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,786	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	14,561,843	円	利用者に支払った賃金総額	14,367,106	円	収支	194,737	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,318,656	円	利用者に支払った賃金総額	16,070,563	円	収支	▲ 5,751,907	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	2名
--------------------------------	----

② 利用者を職員として登用する制度

② 職員として登用した人数	0名
② うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
② うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

④ フレックスタイム制に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数	1名
----------------	----

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数	16名
⑦ 計画的付与制度を活用した人数	16名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
計画的付与制度	<input checked="" type="checkbox"/>
取得した期間	4月1日～3月31日
取得日数・時間	5日 20時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数	2名
----------------	----

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
① 研修実施回数	外部 4回 / 内部 4回
対象職員数	6名
うち研修受講者数	5名
※研修名	ヤングケアラー研修会
研修講師	福山市立大学 高橋 実
実施日・受講者数	2月 24日 5名

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
③ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名	ヤマサMIRAI株式会社
実施日/参加者数	3月 7日 3名
※他の事業所名	ななほしフレンズ
実施日/参加者数	3月 3日 2名

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数	3回
※商談会等名	ノックJAS規格の農産物を使用した冷凍食品の開発について
主催者名	平島ホールディングス株式会社フードクリエイティブ事業本部部長 小堀 志
日時	12月 7日
内容	ノックJAS規格の農産物を使用した冷凍食品の開発及び冷凍自動販売機による販売についての商談会

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	平成 31年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	5名
うち昇給・昇格を行った者	5名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則に明記

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間	4月1日～3月31日
就業時間	8:00～16:00
職務内容	賃金向上達成指導員

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価	<input type="checkbox"/>
---------	--------------------------

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。
必要に応じて行を増やす等、